

宮城県農業法人協会のご紹介

宮城県農業法人協会は、農業法人経営の健全な発展と経営管理能力の向上を図るとともに、農業の社会的ステータスの確立や本県農業・農村の発展並びに県民生活の向上を目的に設立された農業法人による任意団体です。

主な活動として経営管理能力向上のためのセミナーやシンポジウムの開催、会員・賛助会員の交流活動等に取り組んでいます。

組織概要

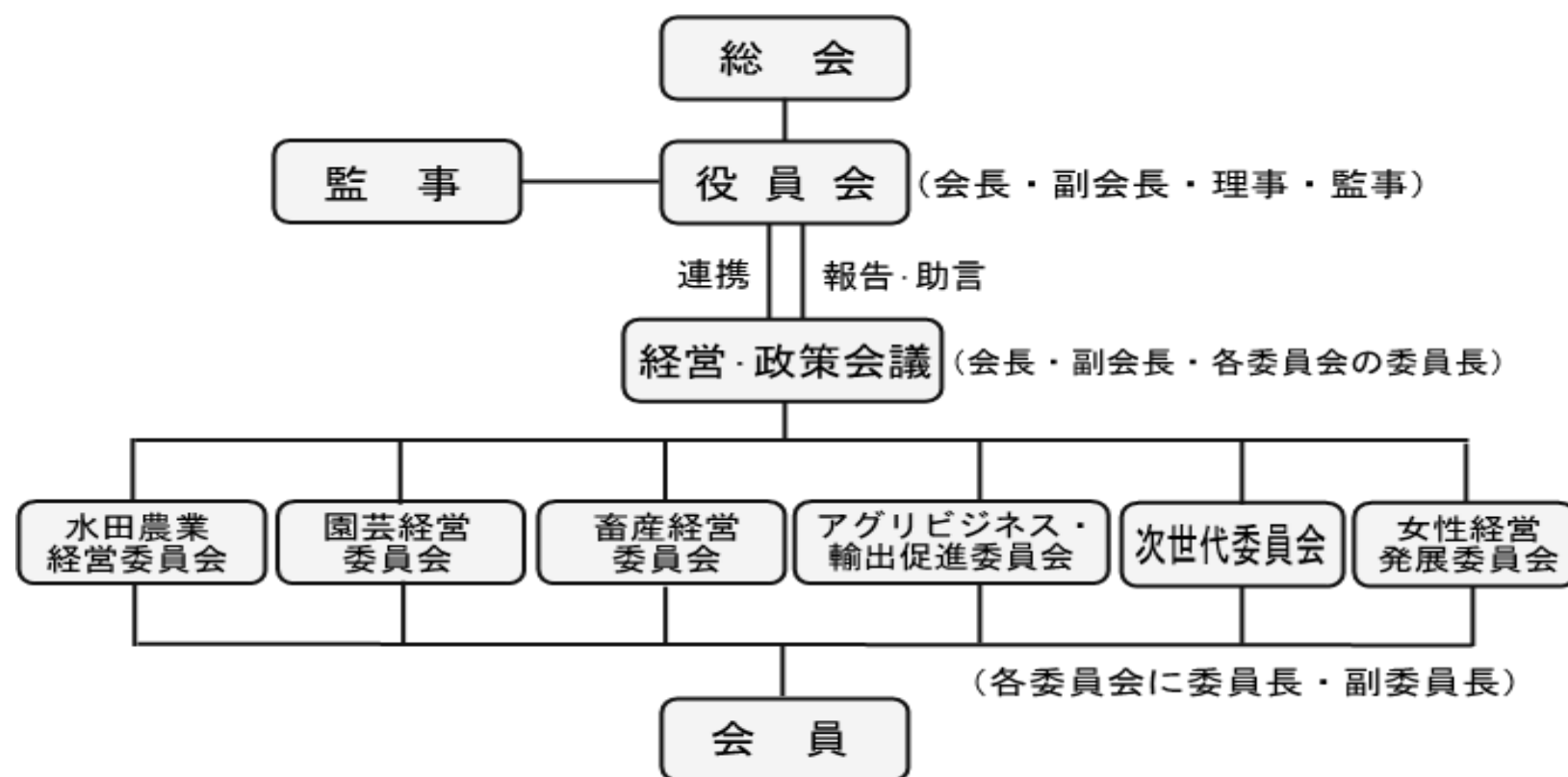
会費（正会員4万円、賛助会員5万円）をお支払いいただくと、県法人協会正会員と（公社）日本農業法人協会会員となります。

設立

平成8年3月 設立
平成19年6月 名称変更

会員数

正会員 131社（農業法人）
賛助会員 30社（メーカー、金融機関、販売店、サービス事業者等）



※部門別に経営の在りようを協議・検討する委員会もあります。

次世代委員会では…
次世代ワークショップ(令和8年1月)
次世代戦略－5年後のビジョンから逆算するリスクリング・マネジメント

水田農業経営委員会では…
宮城県・東北各県農業法人協会合同県外視察を開催
(令和8年7月)
①岩手県 (株)西部開発農産

昨年度の主な活動

このほかに全国での活動や東北の会員との交流もあります

総会及びセミナー
(令和7年6月9日) 出席者96名

- 「有限会社トップリバーにおける人材育成」
(有)トップリバー
取締役会長 島崎田鶴子氏
- 情勢報告
(公社)全国農業法人協会
副会長 高橋良行氏
- 情報提供
宮城県農業法人協会賛助会員等

農業法人セミナー
(令和7年12月18日) 出席者71名

- 地域食材の給食等での利活用について
マルヒ食品(株) 専務取締役
- 弘進ゴムの成長と製品へのこだわり
弘進ゴム(株) 代表取締役社長
- 生成AIの農業者の活用について
株式会社舞台ファーム
- みどりの食料システム戦略の概要とみどり認定について
宮城県農政部農業政策室企画班
- 情報提供
宮城県農業法人協会賛助会員等

現地視察及びセミナー
(令和8年2月28日) 出席者30名

- 第1部 視察
(有)川口グリーンセンター
ライスセンター
- 第2部 研修
・次世代に引き継ぐ地域農業～若者の雇用を守り地域に賑わいを！～
(有)川口グリーンセンター代表取締役
白鳥正文氏
- ・多様な働き手による経営発展と地域振興
(有)耕佑 代表取締役 伊藤秀太氏

事務局

一般社団法人 宮城県農業会議 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
TEL:022-275-9164 FAX:022-276-3899 e-mail:04miyagi@nca.or.jp